校務における
生成AI
活用ガイド

A guide to using generative AI in school operations

令和８年３月
岩手県総合教育センター
情報・産業教育担当

1　はじめに
- 本ガイドの目的
- 背景
- 活用ステップ（段階）

2　生成ＡＩとは
- 生成ＡＩの基本理解
- 生成ＡＩの特徴
- 利用上の注意点

3　校務における生成ＡＩ活用事例
- 文書作成支援
- 教材作成支援
- データ分析支援
- コミュニケーション支援
- アイディア創出支援

4　プロンプト活用
- プロンプト作成のコツ
- プロンプトリストの活用
- プロンプトの調整・編集

5　よくある質問（ＦＡＱ）

6　参考資料・リンク集
- 関連資料
- お役立ちリンク
- 問合わせ先

本ガイドのダウンロード（PDF）➡

生成ＡＩ活用ガイド

1　はじめに

本ガイドの目的

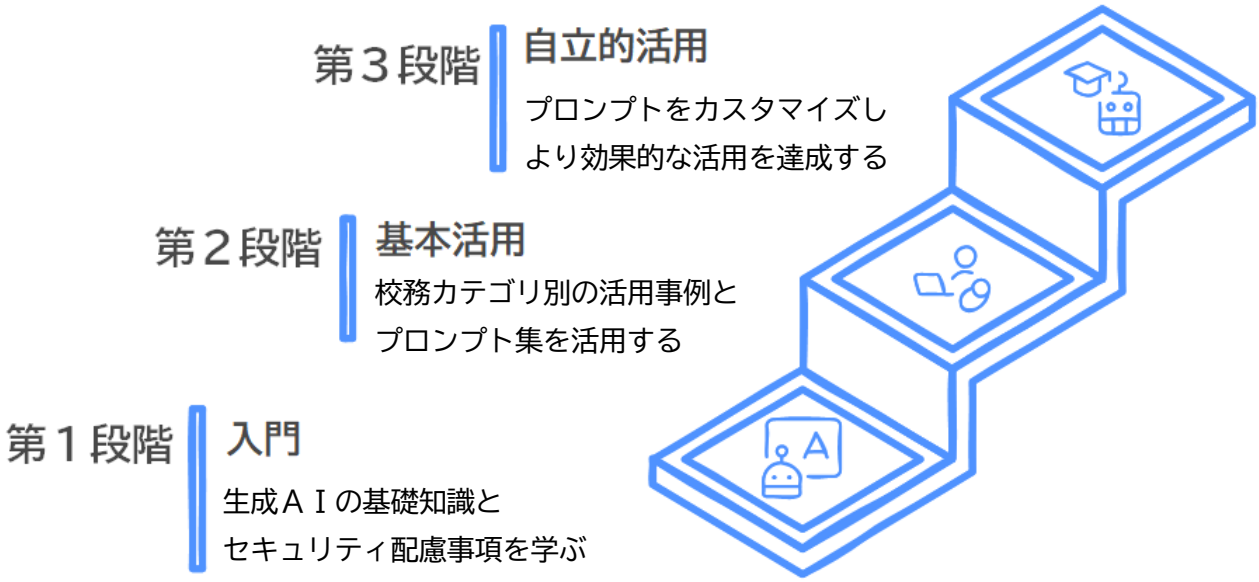
近年、急速な進化を遂げる生成ＡＩは、教育現場においても校務の効率化や質の高い教育の持続的な提供に貢献する可能性を秘めています。本ガイドは、多忙な先生方が生成ＡＩを効果的に活用し、校務の効率化を実現するための実践的なテキストとして活用いただくことを目的としています。

背景

文部科学省は「次世代の校務デジタル化推進実証事業」において生成ＡＩの活用を推進しており、本県においても教職員の働き方改革の実現による質の高い教育の持続的な提供は喫緊の課題です。長時間労働が常態化する教員の負担を軽減し、子供たちと向き合う時間を増やしていくために、生成ＡＩの力を最大限に活用することが求められています。

活用ステップ（段階）

本ガイドでは、活用スキルを段階的に高められるように３つのステップ（段階）に分けています。本ガイドの手順に沿って学習することで、着実に実践的なスキルを身に付けられるように設計しました。



2　生成ＡＩとは

生成ＡＩの基本理解 （入門★）

生成ＡＩは、大量のデータから学習し、人間のような自然な文章や画像を生成できる技術です。教育現場での活用においては、その特性を正しく理解した上で活用することが重要です。

３分でわかる！生成ＡＩの仕組み学習動画 ➡

生成ＡＩの特徴 （入門★）

得意なこと・メリット

- 文書作成
  →通知文、会議資料、計画書など
- 情報収集・整理
  →アンケート結果等の要約、分類
- 多言語対応
  →翻訳、コミュニケーション支援
- アイディア創出
  →多様な視点からの発想
- 単純作業の自動化
  →反復作業の効率化
- 教材作成の効率化
  →ワークシート、テスト問題作成

心配なこと・デメリット

- 情報漏洩
  →個人・機密情報は入力しない
- 情報の正確性
  →出力結果の内容を確認する
  ※誤情報（ﾊﾙｼﾈｰｼｮﾝ）の可能性
- 著作権問題
  →出力結果の著作権に留意する
- 最新情報の限界
  →学習済み時点での出力
  ※Web 検索機能をもつ生成ＡＩもある

利用上の注意点 （入門★）

生成ＡＩに入力してはいけない情報

- 氏名、住所、連絡先などの個人情報
- 成績や診断結果などのセンシティブな情報
- 学校の内部情報（セキュリティ情報など）
- 守秘義務のある情報、機密性の高い情報

情報の正確性を確認するためのポイント

- 出力内容は必ず自分の目で確認する
- 事実や数値は複数の情報源で検証する
- 専門的な内容は信頼できる資料で確認する
- 不明な点は、自分で調査する習慣をもつ

ファクトチェックの方法 ➡

3　校務における生成ＡＩ活用事例

文書作成支援（入門★～基本活用★★）

生成ＡＩは効率的な文書作成のサポートツールとして活用が期待できます。

活用例：保護者向けお便り作成

小学校３年生の社会科見学（歴史博物館）について保護者向けのお便りを作成してください。日時は５月 15 日（木）９:00～14:30、持ち物は筆記用具、昼食、水筒、雨具です。交通手段はバス、費用は交通費 600 円と入館料 200 円です。家庭での注意事項も含めてください。

生成ＡＩによる出力結果

小学校３年生 社会科見学のお知らせ

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

下記の通り３年生の社会科見学を・・・

↑出力全文

効率化ポイント

・文書作成時間の短縮
・必要な情報の漏れ防止
・注意事項などの自動生成
・保護者向けの文章表現

活用例：会議議事録の作成

学校行事『体育祭』についての職員会議の議事録フォーマットを作成してください。議題は１.日程の確認、２.プログラム内容、３.係分担、４.雨天時の対応、５.その他です。各議題には記入欄を設け、決定事項と継続検討事項を区別できるようにしてください。

生成ＡＩによる出力結果

体育祭 職員会議 議事録

会議日時： 年 月 日（ ） ： ～ ：

場所： 出席者： 議事進行： 書記：

1. 日程の確認…

↑出力全文

効率化ポイント

・統一フォーマット作成
・議題の漏れ防止
・決定/検討事項の明確化による会議効率の向上

教材作成支援（入門★～基本活用★★）

授業準備や教材研究に生成ＡＩを活用することで、教材作成を効率化できます。

活用例：単元導入の教材作成

小学５年生の社会科『日本の農業』の単元導入で使える、児童の興味を引く５分間のクイズを５問作成してください。日本の農業の現状や課題、特色ある農業の取組などを含め、写真やグラフと組み合わせられる内容にしてください。解説も付けてください。

生成ＡＩによる出力結果

クイズ１：謎の野菜王国

問題：日本で一番生産量が多い野菜は何でしょう？

Ａきゅうり Ｂたまねぎ Ｃトマト Ｄキャベツ

解説：正解は「たまねぎ」です！日本ではたまねぎの生産量が一番多く、特に北海道では広大な畑でたまねぎが栽培され・・・

↑出力全文

効率化ポイント

・学年、発達段階に応じた難易度や表現の自動調整
・時間・問題数の指定が可能
・具体的な範囲指定によるねらいに応じた教材作成

データ分析支援（入門★～基本活用★★）

生成ＡＩを活用して、アンケート結果や学習データの分析を効率化できます。

活用例：学校評価アンケート結果の分析

12 月末に実施した学校評価アンケート結果の分析をサポートしてください。
・対象は保護者 300 名、回答率 78%です。
・「学校の教育方針」「教員の指導」「学校施設」「学校行事」「学校からの情報発信」の５カテゴリ、各５問の５段階評価です。
・保護者からの自由記述欄の意見も踏まえ、改善すべき点を３つ提案してください。

生成ＡＩによる出力結果

令和〇年度学校評価アンケート分析結果
1．学校からの情報発信（平均 4.5）
「学校だよりの内容は充実しているか」: 4.6
「ウェブサイト・SNS での情報提供は適切か」: 4.7
考察
学校連絡アプリと SNS の活用が高評価の要因と考えられる。自由記述では「連絡がタイムリーになった」「写真付きで学校の様子がわかりやすい」という肯定的な意見が多数見られた。特に「ウェブサイト・SNS での情報提供」の評価が高く・・・が保護者に好評である。

↑出力全文

効率化ポイント

・データ分析時間の短縮
・客観的視点での傾向把握と要因分析
・保護者の声を踏まえた具体的改善案の抽出
・複数の評価項目間の相関関係の発見
・数値化しにくい自由記述の効率的な分類・集約

コミュニケーション支援（入門★～基本活用★★）

保護者対応や校内連絡など、様々なコミュニケーションを生成ＡＩがサポートします。

活用例：保護者対応の下書き作成

運動会の練習中に転んで膝を擦りむいた児童への対応について、保護者へ連絡する文章を作成してください。
保健室で消毒・絆創膏での処置をした。痛みや腫れはなく歩行に問題がない。

生成ＡＩによる出力結果

本日、運動会の練習中に〇〇さんが転倒し、膝を擦りむく怪我をされました。すぐに保健室にて消毒を行い、絆創膏での処置をいたしました。
診察の結果、痛みや腫れは見られず、歩行にも問題がないことを確認しております。〇〇さんは処置後、授業に戻りました。ご家庭でも傷口を確認し・・。

↑出力全文

効率化ポイント

・突発的な事案についての迅速な文書作成
・発生した状況、対応についての簡潔な情報提供
・学校と家庭の連携の促進

アイディア創出支援（入門★～基本活用★★）

教職員の校務効率化や新しい企画立案など、様々なアイディア創出を生成ＡＩがサポートします。

活用例：校内行事の企画立案

年間行事の中で「環境教育週間」という新しい取組を企画します。限られた予算と時間の中で、生徒が主体的に参加できる企画案を考えてください。
SDGs の理念を取り入れた内容にしたいと思います。

生成ＡＩによる出力結果

基本コンセプト
「考えよう、行動しよう、未来のために」- 生徒自身が SDGs の課題について学び、考え、具体的な行動に移す機会を提供します。
１日目：オリエンテーションと問題提起
朝礼での校長先生挨拶：環境教育週間の意義と…（略）

↑出力全文

効率化ポイント

- 教科横断的な学習活動の企画立案
- 限られたリソースを考慮した実現可能な提案
- 生徒の主体性を引き出す仕組みづくり

４　プロンプト活用

プロンプト作成のコツ（基本活用★★）

生成ＡＩは、活用例のように簡単な会話形式でも機能しますが、「役割」「目的」「対象」「前提条件」「出力形式」などの項目に分け、構造化されたプロンプトを使用すると以下のメリットが期待できます。

構造化されたプロンプトを使用するメリット

- 必要な情報を漏れなく伝えられる
- 指示の曖昧さが減り、意図した回答を得やすい
- 文脈が正しく伝わり、適切な回答が得られる
- 繰り返し使用できるテンプレートとなる

構造化されたプロンプト例：台風接近による休校のお知らせメール

項目	説明・入力例	入力欄
1. 役割	どんな専門家として回答してほしいか 例：ベテラン教員、教育心理学の専門家	中学校のベテラン管理職（副校長）として
2. 目的	達成したいことを明確に伝える 例：〇〇用の文章を作成する、〇〇のスケジュールのたたき台を作成する	台風接近に伴う臨時休校のお知らせメールを作成する
3. 対象	誰から誰に向けた内容か 例：〇〇担当教員から教員（保護者）に	中学校から全校生徒の保護者に対して
4. 前提条件	考慮すべき条件を箇条書きで 例：期間は〇～〇、文末は「ですます調」で、300 字程度で	・台風が明日から明後日に接近予定 ・明日（９月 15 日）は臨時休校 ・連絡は今日の 15 時までに行う ・学校再開の判断は明日 16 時までに ・丁寧な「です・ます」調で 400 字程度
5. 出力形式	どんな形式で出力してほしいか 例：文書、箇条書き、表形式、リストで	メール形式（件名と本文）で、見出しをつけて読みやすく

プロンプトリストの活用（基本活用★★）

岩手県立総合教育センターでは、校務で活用できる様々なプロンプトをリスト化しています。これらを活用することで、生成ＡＩをより効果的に利用できます。

教育センタープロンプトリスト（Excel）➡

プロンプトリストの利用方法

①教育センターで作成した Excel 形式のプロンプトリストから、目的に合ったプロンプトを選ぶ。
②入力例を参考に条件等を入力する。
③プロンプト全体をコピーして生成ＡＩのチャット欄に貼り付けて実行する。

【サンプル】Excel 形式のプロンプト　　教育センタープロンプトの使い方➡

学校緊急連絡お便り作成

あなたは経験豊富な副校長です。
緊急性の高い連絡事項を保護者に伝えるためのお便りを作成してください。
以下の全ての項目を漏れなく反映した文書を作成することが非常に重要です。
#情報

項目	説明 （例）	入力欄
発行日	2/25の形式で入力	令和7年2月26日
お便りタイトル	台風接近に伴う臨時休校のお知らせ	大雪、臨時休校
対象学年	3年生保護者各位、保護者各位	保護者各位
緊急連絡の種類	・自然災害（台風、地震、大雪） ・感染症（インフルエンザ、COVID-19） ・学校行事変更（運動会延期） ・その他（不審者情報）	自然災害、大雪
	・明日2月26日（水）	・2/25~3日間休校

プロンプトの調整・編集（基本活用★★～自立的活用★★★）

出力制限に関するフレーズを加えてプロンプトを調整・編集できます。

プロンプトのカスタマイズに使えるフレーズ例

便利なフレーズ集（ＰＤＦ）➡

カスタマイズの種類	具体例
出力形式の指定	・レポート形式で、見出し、小見出し、箇条書きを使用して構造化して ・表形式で　・長所と短所を明記して　・問題と解答欄を明確に区分けして
条件の優先順位	・基礎知識の定着を第一に、応用力の育成を第二に考慮して ・特別な支援が必要な児童生徒への配慮を優先して
不要内容の削除	・難解な専門用語を省き、中学生が理解できる言葉で説明して ・客観的なデータと事実のみに基づいて説明して
段階的な指示	・個人思考、ペア共有、全体発表というフローで学習活動を組み立てて ・既習確認５分、基本 15 分、協働学習 20 分、まとめ 10 分の流れで設計して
対象読者の指定	・高校生が理解できるレベルで　・保護者向けに専門用語を最小限に抑えて
文字数・長さの制限	・300 字以内で　・５分で読める長さで　・各セクション 100 字以内で
視点・トーンの指定	・反対側の立場からの批判も含めて　・親しみやすい会話調で
具体例の要求	・各ポイントに事例を１つずつ挙げて　・成功事例と失敗事例を示して

★表の右上の二次元コードから便利なフレーズ集をダウンロードできます★

５　よくある質問(FAQ)

Ｑ１：生成ＡＩは安全に使えるの？情報漏洩が心配です。

Ａ：　生成ＡＩを安全に利用するには、個人情報や機密情報を入力しない、不審なサイトやアプリは利用しない、ＩＤ・パスワードを適切に管理するといった基本的なセキュリティ対策が重要です。安全性が確認されているツールを利用し、提供元の利用ルールを守りましょう。

Ｑ２：　生成ＡＩを使うのは倫理的に問題ないの？

Ａ：ＡＩを便利なツールとして活用することに倫理的な問題はありませんが、生成ＡＩが出力した内容の著作権に配慮し、差別や偏見を含むコンテンツの生成は避けるなど倫理的配慮が必要です。最終的な判断や責任は人間がもつことが重要です。

Ｑ３：　生成ＡＩの操作が難しそう…私にも使いこなせるか不安です。

Ａ：最近の生成ＡＩツールは直感的で簡単な操作で使えるものが増えています。プログラミングなどの専門知識は不要です。本ガイドの「３　校務における生成ＡＩ活用事例」を参考にして、簡単な対話式のプロンプトから始めてみましょう。少しずつ慣れていくことが大切です。

Ｑ４：　生成ＡＩが出力した内容をそのまま使っても大丈夫ですか？

Ａ：生成ＡＩの出力はあくまで「下書き」と考え、必ず人間が内容を確認し、必要に応じて修正することが重要です。特に事実関係や数値データ、専門的な内容については、誤りがないか確認してください。また、校内の文書形式や表現スタイルに合わせる調整も必要です。

その他のよくある質問はこちら ➡



６　参考資料・リンク集

関連資料

- 初等中等教育段階における生成ＡＩの利活用に関するガイドライン（Ver.2.0）
  https://www.mext.go.jp/a_menu/other/mext_02412.html：文部科学省　令和６年 12 月 26 日公表
- 教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン
  https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1397369.htm：文部科学省　令和７年３月

お役立ちリンク

- リーディングＤＸスクール：文部科学省　https://leadingdxschool.mext.go.jp/
- 岩手県立総合教育センター：　https://www1.iwate-ed.jp/

問合わせ先：本ガイドに関するお問合わせは下記までお願いします。

- 岩手県立総合教育センター　情報・産業教育担当
- 電話：0198-27-2254
- mail：joho-r@center.iwate-ed.jp

